

## 令和5年度 1学期始業式あいさつ

2, 3年生の皆さん、おはようございます。

本当に久しぶりに、こうして体育館に生徒の皆さんが一堂に会して、対面で始業式ができます。暇高に赴任して4年目になりますが、初めてのことです。コロナ禍前の日常が戻ってきたと実感できて本当にうれしく思います。

春は出会いと別れの季節ですが、3月末でお世話になった教職員12名の方がご退職や転勤となりました。そして、4月から新たに12名の教職員をお迎えしました。午後からは78期生360名を迎えて、四條暇高校の令和5年度がスタートします。先輩として、78期生を温かく、優しく導いてあげてください。また、皆さん自身も、新しい学年、新しいクラスということで、気持ちを新たにしていることと思います。

今年度は本校創立120周年にあたります。先日、本校の新たなマスコットキャラクターが決まりました。多くの方が応募してくれました。ありがとうございます。120周年関連行事としては、11月11日（土）に大東市サーティホールで生徒全員が参加しての記念式典を開催します。講師として、皆さんの大先輩で、長年ベトナムでボランティアとして眼科医を開業し、白内障などで苦しむ多くの人を救ってきた「ベトナムの赤ひげ」と呼ばれる服部匡志先生にお話をさせていただく予定です。また、記念事業として、中庭のオムニコート改修など、教育環境の現代化を本校の同窓会である楠葉会の皆さまにお願いをしています。楽しみにしててください。

次に、この春に卒業した75期生の進路結果についてお知らせします。残念ながら合格者数は前年に比べて減少しました。しかし、コロナ禍の影響で大変な3年間を過ごした75期生は、第一志望を最後まで貫き、前期はだめでも中後期で合格を勝ち取った生徒が例年に比べてたくさんいました。最後まであきらめないという75期生の気持ちの強さがよく表れていたと思います。皆さんも、先輩に倣って勉強でも部活でも最後まであきらめないという気持ちを大切にしてください。

さて、先日、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が新しい宇宙飛行士候補者2名を発表しました。このニュースを知っていますか？

では、先日、NHKスペシャル「密着宇宙飛行士選抜試験～選ばれるのは誰だ～」という特番を観た人はどれくらいいますか？手を挙げてみてください。とても面白かったんですが、うーん本校の視聴率は？%くらいですね。

NHKスペシャルは、一昨年11月にJAXAが、13年ぶり募集した新たな宇宙飛行士候補者の最終選考に密着した特集でした。今回の募集は、学歴不問、年齢制限なし、3年以上の社会人経験があれば、理系・文系に関わらず誰でも応募することができるという画期的なものでした。合格すれば、日本人初の月面着陸という活躍の舞台も予定されています。条件が緩和されたため、応募者は4127人に上りました。1年かけての選考で第3次選抜、最終選考まで残ったのはたったの10人。そして、この10人が、宇宙での活動を想定した閉鎖空間での6日間の共同生活や、チームで月面探査車（ラジコン）を時間内に作り、月面と同じ砂場の目的地をいくつ走破できるかというミッション、日本人初の月面着陸を疑似体験した後の英語での記者会見など、難関試験に挑みました。試験というと、普通はミッションをクリアできたかどうかや、何点得点をあげたかなどの成果で評価されますが、宇宙飛行士選抜試験は違うんです。試されるのは成果ではなく、チームワークやリーダーシップ、フォロワーシップ、チームのためにどう行動したかが評価されます。番組の中で面白い場面がありました。制限時間内に部品を組み立てて月面探査車をつくる試験で、ある

チームは予定が大幅に狂って時間内に完成できそうもなくなりました。どうしたと思います。チームの一人が試験官に「あと10分ください。」と頼むんです。普通は時間制限のある試験で時間を延長してほしいと言えないですよね。試験官には「計画が失敗したということですね」とバッサリ切られました。しかし、それでもあきらめずに「あと5分でもいいです」と食い下がるんです。すると、試験官も5分間の延長を認めます。窮地に追い込まれた時、どうするかが試されていたと思います。

このような難関を突破して最終選抜で宇宙飛行士候補者に選ばれたのは2人でした。一人は、先ほど「あと10分時間をください」と試験官に頼み込んだ20代外科医の女性、そしてもう一人は、いつもチームのためにどうすべきかを考えて行動した最年長40代の世界銀行で働く男性でした。

宇宙飛行士最終選抜は、過酷な環境で生き抜くためのチームワークの大切さを教えてくれます。そして、失敗は誰でもあること。ただ、失敗を失敗で終わらせない、あきらめない、リカバリーをどうするかが大切だということを教えてくれます。人生に選択や決断はつきもので、いつも選択や決断が正しいかどうかで人は悩みます。3年生の皆さんも、今年どこの大学を受験するか、共通テストの結果を受けてどこに出願するか、きっと悩むと思います。しかし、その選択を正しいものにするのは自分自身であること、自分が選択した道を正しい道にするために努力をすることが大切だということを忘れないでください。

皆さん、高校でも社会に出ても、チームワークってとても大切です。組織は仲が良いほど結束力が強く、励まし合い、支え合い、教え合い、互いに切磋琢磨しながら成長することができます。学校においても同様です。普段の授業、部活動、行事、そして受験、すべてについて言えることです。皆さん、ぜひ仲の良いクラス、仲の良い学年、仲の良いクラブをつくってください。かけがえのない仲間と楽しい高校生活を送ってください。そして、最後まで諦めずに、失敗を失敗で終わらせない努力を続けてください。

では、皆さん、今年度も、授業や部活動、行事を大切に、自分を信じて、仲間を信じて、先生方を信じて、チームを超えて前に進みましょう。期待しています。